## 日 程 表

## 講演会場

くまもと森都心プラザ プラザホール (5F)



## 評議員会・懇親会・クローク

多目的室(5F)、ザ・ニューホテル熊本 せきれい、ロビー(5F)

8:40~9:30 評議員会	Ц
多目的室(5F)	
	Ц
	H
	H
	8:30~18:00
	クローク
	ロビー (5F)
	Ц
	H
	H
18:15~20:00	
┃	
ザ・ニューホテル熊本 せきれい	

## 日本輸血・細胞治療学会九州支部会 第65回総会・第86回例会 プログラム

8:40~9:30 評議員会(多目的室(5F))

### 9:35 開会式

日本輸血・細胞治療学会 九州支部 支部長

日本輸血・細胞治療学会 九州支部会 第65回総会・第85回例会 例会長 米村 雄士

## 9:40~10:10 セッション1:輸血検査1

座長 福吉 葉子 (熊本大学医学部附属病院 中央検査部)

#### 1. HLA抗体を保有し赤血球交差適合試験が不適合となった1症例

鹿児島大学病院 輸血·細胞治療部

- ○宮元 珠華, 舞木 弘幸, 外室 喜英, 原口 安江, 中島 篤人, 橋ノ口 寛仁, 古城 剛, 濵田 平一郎, 古川 良尚
- 2. 血清学的検査方法と ABO 遺伝子タイピングの結果に乖離を認めた症例について 鹿児島大学病院 輸血・細胞治療部
  - ○舞木 弘幸, 宮元 珠華, 外室 喜英, 原口 安江, 中島 篤人, 橋ノ口 寛仁, 古城 剛, 濵田 平一郎, 古川 良尚

#### 3. CD34陽性細胞数測定における FC500と FACSCantoTM Ⅱの比較

久留米大学病院 臨床検査部

〇藤好 麻衣, 池田 美咲, 溝上 真衣, 塩塚 成美, 柳場 澄子, 江頭 弘一, 橋本 好司, 大崎 浩一, 中島 収

## 10:10~10:40 セッション2:輸血臨床1

座長 久冨木 庸子(宮崎大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

4. 免疫グロブリン大量静注療法により抗 A が移行し、O 型赤血球製剤を輸血した1例

佐賀大学医学部附属病院検査部<sup>1)</sup> 佐賀大学医学部附属病院輸血部<sup>2)</sup>

佐賀大学医学部血液·呼吸器·腫瘍内科<sup>3)</sup>

〇山田 麻里 $\Lambda^{1}$ , 山田 尚友 $\Lambda^{1}$ , 中尾 真実 $\Lambda^{1}$ , 久保田 寧 $\Lambda^{2,3}$ , 木村 晋也 $\Lambda^{3}$ , 末岡 榮三朗 $\Lambda^{1,2}$ 

#### 5. 当院における輸血副作用発生調査について

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

○前田 結香, 鷹野 壽代, 藤島 充弘, 高橋 明子, 得能 寛子

#### 6. 当院における輸血副作用監視体制について~輸血療法委員会の活動~

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 輸血管理部1)

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 看護部2)

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 血液内科3)

独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター 小児科4)

○藤本 純子1), 矢野 智英2), 中村 弘子2), 崔 日承3), 中山 秀樹4), 末廣 陽子3)

#### 10:40~11:10 セッション3:その他1

座長 古川 良尚 (鹿児島大学病院 輸血・細胞治療部)

#### 7. B型肝炎ワクチン接種学生の HBs 抗体価の解析

- 医療系学生への献血推進の取り組みを実施して -

福岡県赤十字血液センター

○岩﨑 潤子, 松﨑 浩史

#### 8. 課題解決型臨地実習の取り組み

九州大学病院 検査部

○柗尾 綾花,山口 恭子,青木 香苗,榎本 麻里,前田 茜,堀田 多恵子,康 東天

#### 9. 抗 Dib+ 抗 Fyb を検出し輸血関連情報カードを発行した1例

福岡大学病院臨床検査部<sup>1)</sup> 福岡大学医学部臨床検査医学講座<sup>2)</sup> 福岡大学病院輸血部<sup>3)</sup>

○山﨑 恵<sup>1)</sup>, 泉田 久美子<sup>1)</sup>, 井本 祐司<sup>1)</sup>, 嶋田 裕史<sup>1)</sup>, 松永 彰<sup>2)</sup>, 熊川 みどり<sup>3)</sup>

## 11:10~11:50 セッション4:輸血管理

座長 鷹野 壽代 (聖マリア病院 輸血科)

#### 10. 当院の手術室における T&S 運用の現状

大分県立病院 輸血部1) 大分県立病院 血液内科2)

○宇留島 裕<sup>1)</sup>,遠藤 啓<sup>1)</sup>,髙嶋 絵実<sup>1)</sup>,富松 貴裕<sup>1)</sup>,宮﨑 泰彦<sup>1,2)</sup>,奥廣 和樹<sup>2)</sup>, 高田 寛之<sup>2)</sup>,佐分利 能生<sup>2)</sup>,大塚 英一<sup>2)</sup>

#### 11. エアシューターを使用した血液製剤搬送状況と問題点について

久留米大学病院臨床検査部

〇池田 美咲, 溝上 真衣, 藤好 麻衣, 塩塚 成美, 柳場 澄子, 江頭 弘一, 橋本 好司, 大崎 浩一, 中島 収

#### 12. 輸血機能評価認定(I&A)受審に向けた当院の取り組みおよびその効果について

今村総合病院 血液内科<sup>1)</sup> 同院 検査部 輸血管理室<sup>2)</sup> 輸血療法委員会<sup>3)</sup> 同院 外科・消化器外科<sup>4)</sup>

○宮園 卓宜<sup>1)</sup>, 中島 彩乃<sup>2,3)</sup>, 藤山 裕輝<sup>2,3)</sup>, 新屋 果蓮<sup>1,3)</sup>, 小田原 千里<sup>1,3)</sup>, 牧野 桃子<sup>1,3)</sup>, 兼石 知香<sup>1,3)</sup>, 久保 友恵<sup>2)</sup>, 中野 伸亮<sup>1)</sup>, 高塚 祥芝<sup>1,3)</sup>, 字都宮 與<sup>1)</sup>, 帆北 修一<sup>3,4)</sup>

#### 13. I&A と ISO15189による業務改善効果について

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 臨床検査科<sup>1)</sup>

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 看護部2)

独立行政法人 国立病院機構 長崎医療センター 血液内科3)

〇米丸 友香里<sup>1)</sup>, 山田 彩<sup>1)</sup>, 山口 大輔<sup>1)</sup>, 波野 千晴<sup>1)</sup>, 沖 茂彦<sup>1)</sup>, 下釜 絵美<sup>2)</sup>, 浦岡 千晶<sup>2)</sup>, 吉田 真一郎<sup>3)</sup>

#### 12:00~13:00 ランチョンセミナー 共催:一般社団法人 日本血液製剤機構

座長 内場 光浩 (熊本大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)

## 血清タンパク質製剤の温故知新 ~プレオトロピックな機能~

演者 丸山 徹 (熊本大学 薬学部 薬剤学分野)

13:10~13:50 会務報告

## 13:50~14:30 優秀演題セッション

座長 長井 一浩(長崎大学病院 細胞療法部)

## 14. DiaMed CellFreeze/DiaMed CellThaw を用いた解凍赤血球保存の有用性について

宮崎大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

○黒木 沙央里,稲田 直樹,藤川 瑞稀,岩切 望美,小山田 栄子,金丸 恭子,坂元 あい子,竹ノ内 博之,久冨木 庸子

#### 15. 九州地区での HTLV-1水平感染キャリアの疫学調査

日本赤十字社 九州ブロック血液センター1) 国立感染症研究所 血液・安全性研究部2)

〇相良 康子 $^{1}$ , 中村 仁美 $^{1}$ , 大隈 和 $^{2}$ , 浜口 功 $^{2}$ , 島村 益弘 $^{1}$ , 松山 博之 $^{1}$ , 入田 和男 $^{1}$ )

#### 16. 22℃保存血小板の細胞膜蛋白 GP I b / IXの変化とその対策

前,熊本保健科学大学

○菊池 亮, 髙濱 和夫, 福島 摩紀

#### 17. 新規血小板保存用 Polyolefin バッグの有用性に関する研究

長崎大学病院細胞療法部1) 川澄化学工業株式会社三重工場2)

長崎大学原爆後障害医療研究所原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学3)

○長井 一浩<sup>1)</sup>, 中村 浩哉<sup>1)</sup>, 原田 浩<sup>1)</sup>, 古賀 嘉人<sup>1)</sup>, 薬師寺 千明<sup>2)</sup>, 城野 栄次<sup>2)</sup>, 徳永 素子<sup>2)</sup>, 山岡 久時<sup>2)</sup>, 宮崎 泰司<sup>1,3)</sup>

### 14:30~15:00 セッション5:細胞治療

座長 佐分利 能生 (大分県立病院)

## 18. 末梢血中の CD34細胞数に比べ採取量が少なく、プレリキサホルの併用でも採取量の改善があまり得られなかった一例

鹿児島大学病院 輸血·細胞治療部<sup>1)</sup> 鹿児島大学病院 血液膠原病內科<sup>2)</sup>

○濵田 平一郎<sup>1)</sup>, 古川 良尚<sup>1)</sup>, 中別府 聖一郎<sup>2)</sup>, 舞木 弘幸<sup>1)</sup>, 外室 喜英<sup>1)</sup>, 中島 篤人<sup>1)</sup>, 宮元 珠華<sup>1)</sup>, 原口 安江<sup>1)</sup>, 橋之口 寬仁<sup>1)</sup>, 古城 剛<sup>1)</sup>, 新居 亮彦<sup>2)</sup>

# 19. 同種移植後早期の corynebacterium jeikeium 敗血症に対して顆粒球輸血 (GTX) を行い救命可能であった加齢性 EBV 陽性 DLBCL

大分大学医学部腫瘍·血液内科<sup>1)</sup> 大分大学医学部付属病院 血液内科<sup>2)</sup>

〇片山 映樹<sup>1)</sup>, 坂田 真規<sup>1)</sup>, 柳井 優花<sup>1)</sup>, 本田 周平<sup>1)</sup>, 吉田 奈津美<sup>1)</sup>, 長松 顕太郎<sup>1)</sup>, 高野 久仁子<sup>1)</sup>, 河野 利恵<sup>1)</sup>, 緒方 正男<sup>2)</sup>, 白尾 國昭<sup>1)</sup>

#### 20. テムセル <sup>®</sup>HS 注の2年間の運用経験

九州大学病院 遺伝子·細胞療法部<sup>1)</sup> 九州大学病院 検査部<sup>2)</sup>

○平安山 知子<sup>1)</sup>,前田 茜<sup>1)</sup>,柗尾 綾花<sup>2)</sup>,榎本 麻里<sup>2)</sup>,青木 香苗<sup>2)</sup>,山口 恭子<sup>2)</sup>, 國崎 祐哉<sup>1)</sup>,前田 高宏<sup>1)</sup>

## 15:00~15:30 セッション6:輸血臨床2

座長 熊川 みどり(福岡大学病院輸血部)

#### 21. 当院の外来輸血の現状:4単位赤血球輸血の実態

熊本大学医学部附属病院 中央検査部<sup>1)</sup> 熊本大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部<sup>2)</sup> 熊本大学大学院生命科学研究部 臨床病態解析学講座<sup>3)</sup>

○吉田 朝子<sup>1)</sup>, 福吉 葉子<sup>1,2)</sup>, 石原 綾子<sup>1,2)</sup>, 崎田 紫織<sup>1,2)</sup>, 下山 治香<sup>1,2)</sup>, 米村 雄士<sup>2)</sup>, 内場 光治<sup>2)</sup>, 松井 啓隆<sup>3)</sup>

#### 22. 当院における緊急輸血の現状と運用評価

大分大学医学部附属病院 輸血部

○立川 良昭,岩男 千恵子,辛島 恵子,赤坂 理恵子,荒金 嵩子,河内 一馬,平岡 あずさ,緒方 正男,白尾 國昭

#### 23. 危機的出血に対する緊急輸血の安全性を高める手順変更の検討

長崎大学病院 細胞療法部1) 長崎大学病院 看護部2)

長崎大学原爆後障害医療研究所原爆・ヒバクシャ医療部門血液内科学3)

○古賀 嘉人¹), 中村 浩哉¹), 北薗 誠也¹), 深堀 由紀子¹), 川口 智穂²), 川口 千穂²), 長井 一浩¹), 宮﨑 泰司¹,3)

## 15:30~16:10 セッション7:輸血検査2

座長 山田 尚友(佐賀大学医学部附属病院)

#### 24. 妊娠36週に抗 Jra が検出された1 症例

福岡大学病院臨床検査部<sup>1)</sup> 福岡大学医学部臨床検査医学講座<sup>2)</sup> 福岡大学病院輸血部<sup>3)</sup> ○井本 祐司<sup>1)</sup>, 泉田 久美子<sup>1)</sup>, 山崎 恵<sup>1)</sup>, 嶋田 裕史<sup>1)</sup>, 松永 彰<sup>1,2)</sup>, 熊川 みどり<sup>3)</sup>

#### 25. 頻回輸血により抗 E、抗 C、抗 Jka、抗 M を検出した症例

鹿児島大学病院 輸血·細胞治療部

〇橋ノ口 寛仁, 舞木 弘幸, 宮元 珠華, 外室 喜英, 原口 安江, 中島 篤人, 古城 剛, 濵田 平一郎, 古川 良尚

#### 26. 当院におけるダラツムマブ製剤投与患者の輸血検査の現状と課題

熊本大学医学部附属病院 輸血·細胞治療部<sup>1)</sup> 熊本大学医学部附属病院 中央検査部<sup>2)</sup> 熊本大学医学部 生命科学研究部 臨床病態解析学<sup>3)</sup>

〇﨑田 紫織<sup>1,2)</sup>,米村 雄士<sup>1,2)</sup>,吉田 朝子<sup>1,2)</sup>,石原 綾子<sup>1,2)</sup>,下山 治香<sup>1,2)</sup>,福吉 葉子<sup>1,2)</sup>, 内場 光浩<sup>1,2)</sup>,松井 啓隆<sup>1,2,3)</sup>

#### 27. DARA 使用患者の検査に適した DTT 処理条件に関する検討

宮崎大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

○藤川 瑞稀,稲田 直樹,黒木 沙央里,岩切 望美,小山田 栄子,金丸 恭子,坂元 あい子,竹ノ内 博之,久冨木 庸子

### 16:10~16:40 セッション8:その他2

座長 末岡 榮三朗(佐賀大学医学部臨床検査医学講座)

#### 28. Indel 多型を用いた同種造血幹細胞移植後のキメリズム解析への応用

鹿児島大学病院 輸血・細胞治療部

○舞木 弘幸, 宮元 珠華, 外室 喜英, 原口 安江, 中島 篤人, 橋ノ口 寛仁, 古城 剛, 濵田 平一郎, 古川 良尚

#### 29. NAIT 関連検査における総合的な解釈の重要性を示した1症例

日本赤十字社九州ブロック血液センター1)

日本赤十字社福岡県赤十字血液センター 北九州事業所2)

独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター3)

日本赤十字社佐賀県赤十字血液センター4)

○藤本 量<sup>1)</sup>, 浦上 晶生<sup>1)</sup>, 黒田 ゆかり<sup>1)</sup>, 井上 浩二<sup>2)</sup>, 東矢 俊一郎<sup>3)</sup>, 鈴木 佳寿美<sup>1)</sup>, 永吉 裕二<sup>1)</sup>, 島村 益広<sup>1)</sup>, 黒野 海斗<sup>3)</sup>, 坪根 美枝<sup>3)</sup>, 酒見 好弘<sup>3)</sup>, 山下 博徳<sup>3)</sup>, 松山 博之<sup>1,4)</sup>, 入田 和男<sup>1)</sup>

#### 30. 造血器腫瘍に自己免疫性血小板減少症を合併した3例

大分県立病院1) 大分県立病院 輸血部2)

○佐分利 能生<sup>1)</sup>, 奥廣 和樹<sup>1)</sup>, 高田 寬之<sup>1)</sup>, 宮崎 泰彦<sup>1)</sup>, 大塚 英一<sup>1)</sup>, 遠藤 啓<sup>2)</sup>, 宇留島 裕<sup>2)</sup>, 高嶋 絵美<sup>2)</sup>, 富松 貴裕<sup>2)</sup>

#### 16:50~17:50 特別講演

座長 米村 雄士 (熊本大学医学部附属病院 輸血·細胞治療部)

共催:中外製薬株式会社

## 輸血管理部門の将来像:血漿分画製剤管理と臨床研究

演者 松本 雅則(奈良県立医科大学 輸血部)

## 17:50~ 閉会式

次期例会長挨拶

閉会の辞

18:15~20:00 懇親会(ザ・ニューホテル熊本 せきれい)